

山行報告書

山行管理部

(6/21)のターブルト下見

4月26日

L 森野・近澤 4名

JR 大阪7:45発〜京都8:14着〜京都バス8:40発〜大原9:40着

★歩き、スタート 10:00大原・・・寂光院・・・天ガ岳12:30着(昼食)・・・
三又岳・・・薬王坂・・・鞍馬駅15:15着(叡山電鉄)鞍馬駅〜出町柳 解散
(森野記)

例会山行 平石峠から岩橋山へ 4月26日

L 森本 参加者52名

磐城駅 9:10 →→9:45 當麻スポーツセンター10:15 →→平石峠
10:50 →→11:45岩橋山12:20 (昼食) →→平石峠13:10 →
→14:10 綿弓家14:45 →→磐城駅15:10 解散

下見の時と違って、山頂は草刈済で広く使え、全員一緒に食事できました。
天気恵まれ、暑さを心配しましたが、山道に入ってから爽やかな初夏の風を感じながらの気持ちよい山歩きでした。シャガ、ふじ、つつじ、、下山途中では花
いかだを見つけ盛り上がりました。連休の頃には葉っぱの真ん中に小さな可愛い花
が咲きますね!!!
(猪瀬記)

有志山行 赤岳・硫黄岳

5月1~4日

L 木村(順) 参加者7名

5/1 23:00 大阪 = 5/2 05:00 美濃戸口

5/2 08:30 美濃戸口 — 09:30 赤岳山荘 — 14:00 行者小屋 テント場(泊)

5/3 03:00 起床 05:30 行者小屋 — 05:50 滑落停止訓練 06:40 —

06:50 文三郎尾根 — 08:00 稜線 — 08:40 赤岳 — 10:00 地藏分岐 —

11:40 横岳 — 13:20 硫黄岳 — 15:10 赤岳鉱泉 — 15:50 中山乗越 —

16:00 行者小屋 テント場(泊)

5/4 03:45 起床 06:00 行者小屋 — 09:00 美濃戸口 = 21:00 大阪

当初の計画では、3日に訓練をして4日に縦走する予定だったが、天気予報により3日に縦走、4日に帰ることにした。結果的に、3日は晴れていたため縦走中は360度の展望で、富士山、北、南、中央アルプスなど白い峰々が見られた。今年は急に気温が上がったため、稜線の縦走路は夏道で雪が全く無かったのが残念だったが、滑落停止訓練はできたのでよかった。食糧計画は一日短くなってしまったが、料理長の腕はまた上がったように思う。国籍不明のインターナショナルな料理は、テントの中で世界を巡っているようで美味しかった。ザックの重量、装備については、ボッカ訓練と本番の軽量化は、テント泊で山行する者にとっては永遠の課題だ。

(木村(順) 記)

土曜山行 高島トレール（三国山/赤坂山/大谷山） 5月9日

L入山・原・乾 22名

7:00 森ノ宮出発～9:20 マキノ林道着→10:25 黒河登山口発→

11:20 三国山→12:00（赤坂山昼食）12:40→14:40 大谷山→

16:50 石庭登山口着～藤樹(道の駅)17:40 出発～19:30 森ノ宮着

昨年台風の為中止に成った高島トレール第2弾。車中は雨を心配したが止み登山日和に成りました。花崗岩の風化した明王ノ禿、見晴らしの良い稜線歩き、何といってもお花の多かったことそれも群生(トクワカソウ、イカリソウ、イワカガミ、カタクリ、タムシバかわいすみれ、等)、大谷山からの下山道は長かったが全員無事下山、気持ちの良い山行でした。(入山 記)

自然保護 桂坂野鳥園 5月10日

L山田(仁)・石野(博) 19名(うち豊中7名)

阪急桂西口バス10:22→野鳥園11:00→12:10 唐櫃越え出合(昼食)12:50 発

→14:10 野鳥園戻野鳥観察→15:10 阪急桂解散

恒例の「豊中労山」との合同ハイイクで五月晴れに恵まれた1日でした。季節的にも、時間的にも、野鳥との出会いがあるのか心配でしたが、そこは、「京都野鳥の会」の福田・伊規須様の蜘蛛や昆虫を含めたお話に皆さん引き込まれてしまいました。

「ツツピー、ツツピー→ヤマガラ」「長兵衛・忠兵衛チョウ・チューベイ→メジロ」

「焼酎もう一杯グイ〜→センダイムシクイ」 以上本日の成果です！

豊中労山の皆様を含め、ご参加の皆様有難うございました。(山田仁 記)

サロン 松柏美術館 5月12日 担当 宇野 5名

久し振りの美術館、生憎の台風接近の予報。それでも5名の参加をいただきました。学園前から新鮮な空気を感じる街を歩き、20分程で大淵池の淵に建つ美術館に着く。近鉄グループの生みの親の佐伯勇さんの住まいだった庭に建つ美術館は、こじんまりとしていて担当者のお気に入り。今は上村松篁展、昭和23年から平成11年までの100号を主にした39点の大作と井上靖の新聞連載の挿絵などの展示、植物と鳥が浮かび水と空気が描かれた支流の作品には気品があり、鑑賞する者の心を落ち着かせる。97歳まで描き続け、99歳で亡くなった彼の魂の作品に感動しました。(宇野 記)

ウィークデー山行 金剛山 5月13日 L橋本 9名

河内長野駅 08:57 ロープウェイ前 09:45 …寺谷…11:30 頂上 (昼食) 12:40…
13:10 千早園地 13:50…伏見峠…14:30 ロープウェイ前 14:44—河内長野駅

台風一過の晴天のもと、花好きの皆さんとともに楽しいひと時を過ごしました。

寺谷では思いのほか丸輪草など、花の種類も多く、頂上では桜、二輪草など千早園地でもツツジが満開、ヤマブキソウが一面に見られ、満足の行くハイキングになりました。
(橋本 記)

(6/28)の例会下見 ギロバチ峠～天王山 5月16日 L三嶋 5名

JR 大阪駅(8:24 発)⇒島本駅(8:47 着)～若山神社(9:23)WC～ギロバチ峠(10:51)
～キャンプ場(11:00)WC～柳谷観音(11:40～12:15)WC～車道横断(12:38)～小倉神社
分岐(13:04)～天王山(13:36)～宝(積)寺(14:23)WC～阪急大山崎駅(14:40 発)
⇒梅田駅

当日は降ったり止んだりのぐずついた空模様。8:47JR 島本駅着。体操は若山神社下の小広場を予定。当初尺代からは乙女の滝・近畿自然歩道をと考えていたが崖崩れ等により通行止めとされていた。尺代を出て分岐した車道を左に曲がり5～6分歩いた所で車道と分かれ、左側の沢沿いの山道に入ってゆく。ギロバチ峠手前の沢筋から離れての急登までは、大きなアップダウンはない。キャンプ場から柳谷観音への車道は一部拡幅工事中であったが日曜日は作業をしない、とのことであった。柳谷観音で昼食をとる。食後に1ヵ所やや急登があるがその後はなだらかな道が続く。天王山を通り阪急大山崎駅に14:30頃到着。当日(6/28)の解散は宝(積)寺を予定。
(三嶋 記)

ターブルドート 虚空蔵山 5月17日 L児玉・吉田(正)23名

J R 藍本駅 9:07⇒9:32 登山口 9:35⇒9:58 虚空蔵堂 10:03⇒10:30 虚空蔵山
10:45⇒11:50 八王子山『昼食』12:20⇒13:35 大谷山 13:40⇒山上山通過⇒14:
00 鎖場 14:10⇒14:15 油井部落 14:25⇒14:35 J R 草野駅

翠が峰から溢れんばかりの新緑の好季節、快晴且つ湿度50%でこ陰又樹林帯では肌寒く感じる涼風に恵まれ、最高のハイキング日和でした。

23名で丁度な人数でもあり快調に歩を進めました。結構距離感はないのですが岩稜尾根、急なアップダウンでは慎重歩行、スリップを注意しM氏やS氏にもサポートして頂き又鎖場などバラエティの富んだコースでした。鎖場ではストックをしまつて頂き、怖い人には迂回道もあることを告げ、Y氏T氏にサポートをお願いし鎖場の降り方の注意事項を告げ、細心の注意を図り十分に時間も取り全員チャレンジで岩下りをしました。急激な下りの先に油井部落が在りひと時息を整え草野駅へと歩を進めました。

天の神様のご機嫌を受け、SLを先頭に、参加メンバーが途中で危険なところでサポートやしんがりをして頂き全員参加型で無事怪我なく下山できましたことをお礼申し上げます。
(児玉 記)

有志山行 浅間山（前掛山） 5月6日 井（単独）

浅間山荘登山口(8:25)→一の鳥居→火山館（小諸市営パトロール・緊急避難・休憩所）(10:20)→前掛山登山口→（12:20）前掛山(12:35)→火山館（14:10）

→浅間山荘登山口(15:50) 歩行時間(休憩時間含む)7時間25分、標高差約1,100m

残雪に備えロングスパッツ着装でスタート、火山館～森林限界までの林間の木陰で登山路に残雪はあったが、少量、軟雪でアイゼン不使用により登下降出来た。全体に緩やかな登りで森林限界を超え暫くで、急な斜面が出て来たが、ほぼ楽な登りの連続で頂上へ到着しました。晴天で頂上からは、やや霞み気味だったが、草津白根、四阿、妙高、戸隠の諸山、北アルプスが望めた。北東の火口からは絶えず煙を吐く活火山の噴火口近くのため、早々に下山した。

（噴火警戒レベル1・「活化山であることに留意」、前掛山まで自己責任領域） 途中の火山館は、資料展示等有、飲料水を無料で分けてくれました。高山で見た鳥アマツバメ（飛翔しつつさえずり賑やか） 2. 登山口の浅間山荘天狗温泉は、鉄分の多い赤褐色の源泉掛け流し湯で、おススメです。（登山口駐車場代500円支払済で、200円サービスで800円-200円=600円の支払でした）

入山時登山口で長野県警のパトカー1・ポリスマン2、登山指導のチラシをもらう。又、単独ですね、捻挫等のトラブルの時は110番を、他県警が取るかもしれませんが、調整しへりを飛ばしますから、とのこと。装着していたヘルメットはほめられました。

岳山登り10訓（長野県山岳遭難防止対策協会）

・その1 命の道しるべ 登山計画書 は家族に託すメッセージ ・その2 登りたい山より登れる山 自分に見合った山選び ・その3 体力・装備・知識の総合力で 頂きめざす・登る前から体調管理 ・その4 山のマナーは 命のマナー あいさつ交わし情報交換 ・その5 年齢考え ひかえめ登山 過去の体力 過去のもの ・その6 ヘルメット 命を守る必需品頭部の事故が命取り ・その7 山の天気は生死を分ける 天気予報 は命のお守り ・その8 山頂は通過点 下山道こそ 細心注意 ・その9 登山はスポーツ 観光気分が 遭難招く ・その10 もしもに備える 山岳保険。

(井 記)

春山特別山行 下蒜山から中蒜山 5月3～5日

L 定井(国)・石野(博) 29名

5月3日(日) 森ノ宮駐輪場 07:00 出発 → 三朝・三徳山三佛寺 12:35 着 ---
投入堂 14:25 → 蒜山津黒高原荘 15:30

5月4日(月) 津黒高原荘 06:30 出発 → 下蒜山登山口 07:05 ---
中蒜山山頂 11:30 ---塩釜の冷泉 14:20 → 津黒高原荘 16:00

5月5日(火) 津黒高原荘 08:00 → 備中松山城 10:10 ---
松山城シャトルバス乗場 11:30 → 森ノ宮駐輪場 16:00

(石野(博)記)

有志山行 金剛山(カトラ谷) 5月20日 CL 八木、SL 森下 計4名

椎茸センター登山口→カトラ谷入口→水場→九輪草谷→頂上広場(昼食)

10:05 10:45 11:30 11:40 12:20～13:20

葛城神社(1125M)→セト道(上)→セト道(下)→椎茸センター登山口

13:40 14:20 14:40 15:00(終了)

金剛山の九輪草を見るため企画した。(天気快晴)木漏れ日のコースをヒキガエル
の声、鶯の声を聞きながら登って行くと水場到着、気温17度で寒いくらい。そこ
からさらに登って行くとピンク色の九輪草が満開だった。昼食、打合せ終了後、カ
タクリの花を探したが分からずじまい。残念。又、来年登る事にしてセト道を一気
に下る。帰途、温泉、中華料理で超満足して解散した。

(八木 記)

※山行管理部からのお願い

H27.4.25 に装備の棚卸しを実施しましたが結果として台帳の数量に対し、ツエ
ルトとガスバーナーが共に1(張)個不足していました。廃棄或いは当日の貸出等何
かご存知の方がおられましたら、ご一報ください。